ふくしかんだより



11月号

2026年11月5日発行
＝編集/発行＝
〒791-0393
東温市南方 281-3
東温市福祉館
Tel&Fax
9 66-3306

今月号のもくじ

●令和８年度東温市福祉館第1回人権講座
●第 62 回全国隣保館職員四国ブロック研修会
●ふくしかん書籍のご案内
●今月の行事予定

令和８年度東温市福祉館第１回人権講座

令和8年 10 月 26 日　13:30～　東温市福祉館　教養娯楽室・会議室



本講座は、隣保館本来の目的である地域住民の人権意識の向上・定着のため、年2回開催しています。今回は、松山市人権・共生社会推進課 越智 文明さんに「アンコンシャス・バイアスとマイクロ・アグレッション」と題して講演をしていただきました。

アンコンシャス・バイアスとは人それぞれの情報・経験・環境からくる「無意識の思い込み」であり、その見方・考え方が態度や言動となって現れることがマイクロ・アグレッション（小さな・他者への攻撃）「自覚なき『差別』」です。この自覚なき差別こそが「日常生活に潜む差別」の典型です。アンコンシャス・バイアスは私たち誰しものなかにあり、身近な生活のそこかしこに存在します。問題なのは、それに気付かないまま、コミュニケーションを終わらせてしまい、マイクロ・アグレッションが繰り返され、自他の可能性を狭めたり閉ざしたりしてしまうことであると話されました。最後に、アンコンシャス・バイアスをマイクロ・アグレッション等しないようにするためには、自分の中のアンコンシャス・バイアスに気付く、多様な意見や周囲の助言を取り入れ、意識改革に努める、建設的なコミュニケーションをし、互いの納得解を導き出すことであると締めくくられました。

第 63 回全国隣保館職員四国ブロック研修会

令和8年 10 月 29～30 日　　徳島県教育会館

1日目開会行事後、愛媛県隣協会長の基調では、隣保館職員は、様々な人権課題の解決に向け、英知を結集し研鑽を積んできた。今後は隣保館活動において早急に見直しが必要とされるものとして、館の取り組みのマンネリ化（前例踏襲での事業消化）、市民ニーズの収集、地域における連携・サポート（支援）体制の構築、実態把握、職員の意識改革、資質の向上等に、なお一層努力を行い、これまで以上に隣保館が持つスキルやノウハウを関係者間で共有化し“地域づくり”の一翼として期待や役割に応えていこうと提案されました。

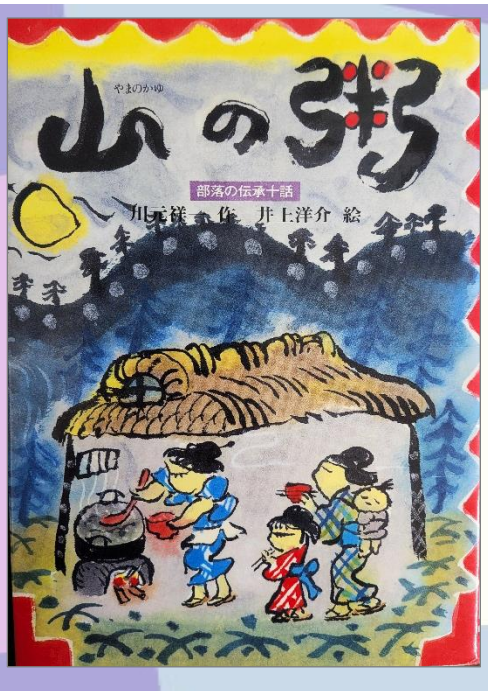
続いて厚労省社会・援護局福祉課による行政説明後、「心を開く先にあるもの」～私を育ててくれた人々～と題してARIKATAJAPAN　山田　匠さんから記念講演がありました。23年間の教員生活の中での失敗談や学んだ経験から、失敗を成長の機会に変える「失敗力」、小さな成功を積み重ねる「習慣力」について説明がありました。

1日目最後は全体会として事例報告が行われ、愛媛県から大洲市大洲隣保館、徳島県から美馬市美馬文化会館による発表がありました。それぞれの館の取組概要、成果、課題等の報告の後、参加者から多くの質疑があり、報告者の回答、討議、意見交換総括が実施されました。



2日目は第三分科会現地研修『過去の歴史に学ぼう「鳴門市ドイツ館」「ドイツ公園」』に参加し、現地の市民ボランティアやドイツ館館長から、第一次世界大戦下の1917年、約1,000人のドイツ人捕虜が「板東俘虜収容所」に収容され、そこでどのような生活を送っていたのか、地域の住民とどのように関わり合ったのか、なぜベートーヴェンの「交響曲第九番」のアジア初演が実現できたかなど、当時の収容所を詳細に再現した模型や資料などを用いて詳しく説明がありました。

閉会行事では、各分科会総括者より分科会報告があり、最後に次期開催地の愛媛県隣協会長からの閉会挨拶をもちまして、2日間の研修会を終了しました。



ふくしかん 書籍のご案内

山の粥（やまのかゆ）

部落の伝承十話

この本にまとめたものは、各地の部落に残る伝承の、ほんの一部にすぎない。今後機会があれば同じ作業をしたいと思っているが、しかしそれは私だけでなく、各地の部落にいる人びとが、自分たちの闘いの歴史として、自分たちの村の伝承を語り、表現してゆくなら、それはより根源的で、より豊かな文化の変革と想像につながってゆくと思う。だからむしろこの本が、そうした幅広いうねりの契機となり、うねりの一つとなれば幸いである。　（作者「あとがき」より抜粋）

今月の行事予定

日	曜日	行事
1	日	
2	月	
3	火	文化の日
4	水	健康体操 19:00～
5	木	
6	金	
7	土	さくら山行会東温アルプス登山道整備ボランティア
8	日	東温市文化祭（中央公民館）
9	月	
10	火	子育て支援「すくすく」（市社協）10:00～12:00，健康体操
11	水	行政相談（総務省）13:00～15:00
12	木	
13	金	
14	土	登山教室「佐々連尾山」
15	日	
16	月	
17	火	消防訓練11:30～，健康体操 19:00～
18	水	
19	木	福祉館じんけん相談19:00～21:00
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	健康体操 19:00～
25	水	各種相談日 10:00～16:00
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	

※来月の登山教室:12/13「稲積山」㊟中止になる場合があります

福祉館のご利用について

執務時間　8時30分～17時00分
休館日　土・日曜・国民の祝日及び
12月28日から1月4日

ご利用他、各種お問い合わせはこちらまで

☞966－3306

※場所は、川内支所の道路向かいです。



福祉館の相談事業

福祉館は、人権・同和問題を一日も早く解決し、みんなの力で差別のない明るい社会を築くために建てられた施設です。生活上の各種相談や人権相談など困ったことがございましたら、お気軽にお越しください。もちろん、プライバシーは十分留意しております。上記行事予定の定期的な相談日以外でも、常時相談を受け付けておりますので、人権・職業・教育・福祉などお困りの方は、電話・来館どちらでも受け付けております。

